



宇宙戦艦ひよひよ SOPHIA
SpaceBattleShipPIYOPIYO

2007年 盛留真悟作品
(C) Pap. U. C. Z 2005-2007

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

——
生命ある全てのものに捧ぐ

御堂鈴音

「宇宙戦艦ひびき SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

声

■第一場「ブッチ国際宇宙空港」

「当機はブッチ国際宇宙空港を出発の後、ただいま規定進路にて安定軌道に入りました。約2時間後にはロン第一宇宙空港に到着いたします。なお、ロン第一宇宙空港からは、ロン共和国中央部まで軌道エレベーターにてご案内いたします。ザザザザ」

映像途切れる。
混乱の音。

ウニの声

「目覚めなさいソフィア。
優しくてゆっくりで知恵のあるお母さん達とともに
生命あるすべてに捧げるその翼で
人々の空を取り返しなさい」

警報音。

ケンイチ「ブッチ共和国首都古淵」

優子「木星時代のある日」

良輔「その衛星軌道上 ブッチ国際宇宙空港」

ケンイチ「マチーダ宇宙航空社 ロン行き国際宇宙便」

「宇宙戦艦ひびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

優子 「出発から十分後」
良輔 「原因不明の緊急避難信号」
ケンイチ 「多くの人々が脱出ポッドで宇宙へと放り出された。」
優子 「その数分後」
良輔 「機内にはまだ逃げ遅れている者が数人いた。」

優子 ああああ、最悪。余裕ぶって席ゆずらなきやよかつた。
ケンイチ 誰かいるんですか！
優子 (見渡し) ここ！ここにいます！
ケンイチ いた！
二人 あなたは！？
二人 乗客です！
二人 ……す、すみません。
ケンイチ 逃げ遅れたんですか？
優子 乗り損ねただけです。
ケンイチ そうですか。機体の本体側にはもう脱出ポッドがないみたいなんです。
優子 全部脱出した。機首側にももう誰もいない。
ケンイチ 航空会社の人にはなにやってるんですかね。
優子 よく確認しないで脱出した。それより。
ケンイチ そうです。積荷に代わりになるものがあればなんとか。
良輔 ちよっと手伝ってくれ。
優子 はい！
ケンイチ 今！

「宇宙戦艦びびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔 二人。他には見ていないか？
ケンイチ 本体側は私が最後です。
優子 機首側は私が最後です。
良輔 …… だろうな。天井側は私で最後だ。
優子 三人
ケンイチ 宇宙服かカプセルがあれば。
良輔 ある。これだ。
優子 脱出ポッド！？
良輔 さっき出て行ったやつとデザインが違うが、使えないこともないだろう。
ケンイチ 少しきついが三人なら
良輔 わかりました。
ケンイチ そこでお願いがある。
ケンイチ 扉。
良輔 そうだ。どうやって出たらいい？
ケンイチ すぐに乗ってください。…… すぐに乗ってください！
良輔 …… どうぞ。
優子 …… どうも。
ケンイチ すみません！（入る）閉めます！
三人 きつい。
良輔 どうやった？
ケンイチ タイマーをセットしました、すぐにブロックが全開放します。…… よし！

「宇宙戦艦ひびき SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔

脱出！

珍しく暗転。

■第二場「目覚め」
窮屈なシーンを割りと引つ張る。

良輔

もう、随分離れましたかね？

ケンイチ

わかりません。今、ようやくT-Cを起動したところで。

優子

じゃあ、宇宙船からは離れましたね。

良輔

そうなんですか？

優子

宇宙船内ではT-Cが使えなかった。

良輔

賢いですね。

優子

ありがとうございます。

ケンイチ

あれ？

優子

どうしました？

ケンイチ

皆さん、すみません。T-C起動してもらえますか？

良輔

・・・起動しましたが？

優子

・・・起動、してます。

ケンイチ

接続設定のところ見てもらえますか？

優子

動いた・・・。つながってません。

「宇宙戦艦びびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

ケンイチ やっぱり。あの・・・

良輔 私です。私もつながりません。

ケンイチ 脱出ボットにも接続できない。

優子 エンジニアの方ですか？

ケンイチ 大手の会社のシステム部にいます。

優子 私も会社事態はT-10Cを扱っているのですが、通常の使用方法しかわかりません。

良輔 私の会社もT-10Cを扱っているが、緊急時の使用方法が想定外だ。

ケンイチ 緊急時の使用方法？

良輔 脱出等には、避難誘導などの優先権が自動選出されることになってはいますが、接続外なので有効に機能しなかったんです。

ケンイチ あの・・・みなさんもしかして同業者さんですか？

優子 はい。T-10Cメーカーのラインスタッフですが。

良輔 同じくT-10Cメーカーです。スタッフラインですよ。

ケンイチ すると私はスタッフスタッフですね。

三人 オプティック（コープだったりアドだったり）です。

良輔 ・・・・私はオプティック・アドの者です。

優子 私はオプティックコープです。

ケンイチ 私もオプティックコープです。

良輔 同じグループ会社でしたか。

ケンイチ 私のT-10Cをサーバにしているのですか？

良輔 はい、構いません。

優子 了解しました。これで・・・いいですか？

ケンイチ お二人ともつながりました。

「宇宙戦艦びびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔 留意点は時間が外と違うかもしれないことと、
今のところどことも接続していないことです。
えっと、永山良輔さんと鶴川優子さんですね。
顔を見合わせていないのに名刺交換というのは珍しいですね。
ケンイチ どうやら永山さんが指揮をとるべきのようですね。
良輔 そうなんですか？
ケンイチ 先ほどの避難誘導プログラムですが、社内のみ試験段階なんですよ。
良輔 そうですか。
ケンイチ 関連会社なので等級比較が容易なんです。
優子 役職に就いてらっしゃるんですか？
良輔 オプティック・アド本社の総務部長です。
優子 オプティックコープの子会社とはいえ、それなりに力があるようですね。
良輔 もう子会社ではありませんよ。
ケンイチ どういうことですか？
優子 私はコープのブッチ支社秘書課課長です。こちらのブッチ支社はアドに吸収されます。
良輔 それは辞令を受けてからの話では。
ケンイチ どうやらみなさん本体の本社に向かっているみたいですね。
優子 だから同じ日の同じ行き先の便に乗っているわけですね。
良輔 そうなりますね。
ケンイチ 辞令書の受け取りは午後ですが、システムは今朝更新されています。
良輔 ああそれですか。
優子 どちらにせよ、等級以前に役職に差がありますよ。
良輔 ユビキタスさんは？

「宇宙戦艦ひびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

ケンイチ
ケンイチと呼んでください。ケンイチユビキタス。
係長くらいの役職です。役職でも年功でも永山さん鶴川さん私の順ですね。
優子
ケンイチさんは同じ会社ですね。
ケンイチ
本社ブッチ本店のシステム部。うちの店にブッチ支社もアドも入ってますよ。
良輔
さすが大企業。ややこしいことこの上ないですね。
ケンイチ
これでグラスコミュニケーションから出向している方なんていたら
もつとややこしかったんですがね。
ごおん(揺れ)。
三人
うわあああああ。
良輔
なにことだ？
優子
わかりません！
ごごごごおん。(拡がる)
びよ。
三人
ん？
ごーん。(明かりがさす)
三人
どわあああああ(急に宇宙が見えたので驚いている)

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

■第三場「孵化」
半球ディスプレイになる。急に宇宙が見える。
放り出されまいとして、一步退くと、退けるだけのスペースがある。

良輔　これは？（ディスプレイ面を）

優子　・・・木星。こんなに広い。

ケンイチ　そうか・・・ディスプレイです。高画質すぎて、焦りました。

落ちるかと思いましたよ。

良輔　全くです。さっきまであんなに狭かったのに。

優子　・・・動けますね。

ケンイチ　変だ。

優子　変？

ケンイチ　変ですよ。

良輔　変ですか？

ケンイチ　変です・・・脱出ポッド・・・ですよ。

優子　私達は何に乗っているの？

良輔　あの。こう考えましょう。

宇宙船に収納されているときは小さくて、

ある程度距離をとったので、広くなった。

小さくしてあったけれど、大きさを戻した。

ケンイチ　そう。正解かはともかく、そんな風に感じます。

良輔　では、これは脱出ポッドと考えていいんですね。

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

ケンイチ 宇宙船。見当たらない。
です。ね。．．．あれ？こっちは壁だと思っていたのに。
優子 T-C内の窓に外が映ってる。
良輔 すごい。ディスプレイで足りない分をT-Cで。
ケンイチ どっからどうやって情報を？

びよ。

三人 ン？
良輔 誰ですか？動物の鳴きまねしたの。
優子 私じゃありませんよ。
ケンイチ 誰もふざけてませんよ。

びよ。

良輔 違いますか？
優子 だから私じゃありませんって。
良輔 じゃあ
ケンイチ 私でもありませんよ。
良輔 私と私ということに。
優子 違いますよ。
良輔 じゃあ誰が。
ケンイチ なんとなく違う気がします。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

びよ。

優子 あの、みなさん。

二人 はい。

優子 たぶん、乗り物がびよって言うてます。

二人 はい？

優子 なかなかのユーモア

良輔 なにが楽しいのかわからないんですが。

優子 なにかのアミューズメントマシーンじゃないですか？よくできた。

良輔 アミューズメントマシーン？

優子 大きなモニターに、少人数用スペース。

ケンイチ ゲームセンターの・・・ですか。

優子 あ、でも、ここ宇宙空間ですよ。

良輔 だから、よくできた。

良輔 少し頭が混乱してきました。

びよびよびよ。(お口)

ケンイチ やつとインターフェイスが。

良輔 これは警報か？

優子 ゲーム・・・始まつちやつたんじゃないですか？

ケンイチ なんて、私達が遊ぶ必要があるんですか？

優子 暇つぶし？

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

ケンイチ パネルが三つ出ています。色が付いているのはこれ、口をあけているマーク。
良輔 あとの二枚はコントラストが低すぎてわからない。
やはりゲームですかね。

びよびよびよ。(お口)

ケンイチ

はいはいはいはい。

良輔

ひよこを育てるゲームですね。(お口について考える)

優子

漂っている小石に印が出ているんですが。

ケンイチ

クリックできなくもないですね。

良輔

びよー。

優子

はい？

ケンイチ

なにやってるんですか？

良輔

叫んでみてはどうかと。

ケンイチ

何ですか。

良輔

ひよこですよ。殴る蹴るはできないじゃないですか。

ケンイチ

そういうもんですか？

良輔

今選べるのは絶叫だけです。

優子

なんか違うと思いますけど。

良輔

とりあえずやってみましょうよ。びよー。

ケンイチ

びよー。

良輔

びよー。

ケンイチ

びよー。

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

優子
三人 ……びよーびよー。
びよー。

びよ。

三人 おおお。
ケンイチ なんか印がしっかりしましたね。

良輔 いいですね。

優子 小石の位置が動かなくなりました。

良輔 そうですか？

ケンイチ 少々お待ちを……。確かに今ので止まりましたね。

こっちは変わりなく動いているのに、向こうは止まっています。

こっちはかわりなく動いている？

ひとまず、叫ぶと対象物が止まるんですね。

あの、このポッド、進みすぎです。

はい？

ケンイチ 船からは放り出されただけに、進んでいるんですよ。

良輔 だからモニターが付いたんですかね。

びよーびよーびよ。(お口)

ケンイチ はいはいはい。

優子 まだ口がついてますね。

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔 今度はこのデブリを止めればいいんですかね。びよーい。
三人

びよ。

ケンイチ 印が濃くなった。何がしたいんだろう。

びよびよびよ。(お口)

ケンイチ

え？え？

優子 他に何もありません。

良輔 あれ？あれ？

優子 なんかもう赤ちやんていうか・・・あ！

良輔 ひよこですから・・・あ！

ケンイチ ひよこを育てるって・・・あ！

三人 それを食べる！

びよ。かぶ！

三人 うおおお。びよーい

びよ。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

ケンイチ いや、なんか無駄に叫んでます。
良輔 何だ。食べるんですか。
優子 警報音は食べた意味じゃないですか？
良輔 …… っていうか、食べるって何ですか？
ケンイチ 私は叫ばせただで…… って叫ぶって何ですか？
皆さん誰に質問してるんですか。…… ってひよこって何？

■第四場「どうやらびよらしい」

びよびよびよ。(お口)

三人 うわあああ。
優子 よし、あれ。
三人 びよー！

びよ。

良輔 …… よし、止めた。
三人 たべろー！

びよ。かぶ。

良輔 食べた。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

優子 ……あのくらいの速さなら止めなくても食べれるんじゃないですか？
良輔 念のため抑えておくことは、なんの損にもならないと思いますよ。
優子 そうですか。別にどっちでも構いませんよ。
ケンイチ はー。なんでもいいや。救難信号早く拾ってくれー。
良輔 ふう。そうだな。
優子 ひい。これはゲームじゃないんですか？
ケンイチ 別にゲームでもなんでもいいじゃないですか。
良輔 食べるたびに加速してるみたいだし。
ケンイチ 加速う？（この勢いで敬語が抜けていきます）
良輔 そんなに驚くことですか？
ケンイチ 加速ってそりゃあ。何使って前に進んでるんだ。
優子 流されるだけならなんにもいらませんが、噴射するなら装置とエネルギーがいるんだぞ。
良輔 アドの総務部長さんなんじゃないですか？
優子 元々は本体で生産側にいたんだよ。
良輔 そうだったんですか。
ケンイチ 私のことより、推進システムだ。
良輔 仕組み自体は今の技術ならなくもないだろう。
ケンイチ しかし、なんのエネルギーをどこに貯めていたというんだ。
良輔 推進システムという指摘がするどいわりに、単純なところで引っかかっていますよ。
ケンイチ どういうことだ。
良輔 食べたじゃないですか。
良輔 食べた？
優子 食べました。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔 食べたか。では今後食べ続けないと進まないのか？
ケンイチ ちよつと考えさせてください。
良輔 ああ。
ケンイチ 食べるのは、こう（なんか身振り）．．．ああ。
ケンイチ わかりました？
ケンイチ 向きを変えるときや、加速するとき有効です。
良輔 あとは流れてくんじゃないですか？
ケンイチ そうか。
優子 では、向きを変えるためには「止める」「食べる」の運用が重要になりますね。
ケンイチ 救難してもらえたらそれも関係ないですよ。
良輔 もしも、ということがあるなら、もしも、ということが。
優子 もしもってなんですか？
良輔 脱出が遅かった我々は見つけてもらおうのが後回しだろう。
ケンイチ 離れば離れるほど見つけにくくなる。
優子 どうだろう、ある程度見つけてもらいやすいところを進むというのは。
ケンイチ じっとしていたほうがいいんじゃないですか？
良輔 チュロンや大印度の国境をかすめる可能性もあるんですよ。
ケンイチ ン？どういことですか？
良輔 ここがブツチ、ここが大印度チュロンロンとして、
ケンイチ チュロンと大印度の間を横断していく予定だったんだ。
ケンイチ でも、それは宇宙船だから選んで通れる道なのであって、
ケンイチ チュロンや大印度を縦断する可能性は大いにある。
ケンイチ めんどくさいですね、こないだまで同じ国だったのに。

「宇宙戦艦びびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔 優子 独立したといっても同じ諸国連合ですし、悪く扱われることはありませんよ。
何を言っているんですか？

良輔 優子 それは、中央政府に鎮圧されないための連合であって、
各国の国境は各国で護っていて当然なんじゃないですか？
そりゃそうだろう。

良輔 優子 だったら、このまま漂って他国に侵入することは危険だと思わないんですか？
ですから！

良輔 優子 ちゃんと向きを整えたなら国境なんてかすりもしませんよ。
ちゃんと管制センターとも連絡を取り合っていないのに、正確な位置がわかりますか？
わかりますね。ね、ケンイチ君。

ケンイチ ．．．

良輔 優子 ほら大丈夫。
ケンイチ君困ってるじゃないですか。

ケンイチ ．．．

良輔 優子 ほら大丈夫。
ケンイチ君、ちょっと言ってあげて下さい。

ケンイチ あの。

良輔 優子 ほら大丈夫。
うっかり返事しちゃうじゃないですか。
返事しちゃう、ね、大丈夫。

ケンイチ あのー。

二人 なに？

ケンイチ お二人は知り合いですね？

「宇宙戦艦びびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

二人 今日はじめて合いました。
ケンイチ そうですか。(非常に面倒くさいですが)とりあえず、落ち着いてください。
二人 落ち着いていないのはこの人です。
ケンイチ はいはいはいはい。
良輔 僕の意見いいですか。
ケンイチ どうぞ。
ケンイチ あのですね。

びーびーびーよ。(おむつ)

ケンイチ あーもう。

びーびーびーよ。(おむつとお口)

■第五場「おむつって何よ」
三人の注意力は足りません。

ケンイチ あれ?
良輔 びよー。
優子 止めなくていいんですよ。あー。
良輔 じゃあ、食べて・・・よし。
ケンイチ たべて、よし。
優子 はい、たべて、よし。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

びよ。かぶ。
びーびーびーよ。(おむつ)

ケンイチ
やっぱり。

良輔
なに？

ケンイチ
いま、ふたつ光ってたんですよ。ひとつはお口だったんですが、もう消えました。

優子
だからこはん。

良輔
もうひとつは？

ケンイチ
これです。意味はわかりません。

良輔
微妙に期待した。(わかっているかと思った)

優子
ふざけてないで考えましょう。

良輔
はいはいはい。

優子
なんですか？その態度。

ケンイチ
はいはいはい。

良輔
この「はいはいはい」ってうちの会社でしか普及してないよね。

優子
はいはいはい。それはあと。

良輔
卵？もう卵産むんですかね。

ケンイチ
早いというか、まだ、びよびよしてますよね。あれ？

良輔
・・・このアイコンには接続できる！
なにことだ？

ケンイチ
ようやくびよちゃんの情報共有できそうです。
・・・これは、この乗り物の形に近いような。

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

優子 じゃあ、いろがついているあたりはおむつですかね。
ケンイチ おむつ？
優子 パンツが光るっておかしいじゃないですか。
良輔 ひよこにおむつ？
優子 他にも考えてみますけど、ほら、あれに似てます。
ケンイチ おむつを取り替える設備のアイコン。
良輔 色が危ない感じなんですけど。
ケンイチ じゃあ、はずしてみようか？
優子 替えが見当たらないんですよ。
ケンイチ とりあえず、はずしましょう。
優子 おむつはずして！
良輔 おむつよし。
おむつ……よし。
良輔 おむつ……よし。

びよ。ぽよよーん。

良輔 おむつに何の意味が？
優子 急いで替えのおむつを探しましょう。
ケンイチ すこい！おむつがリロードされてる！
良輔 はあ？
ケンイチ 色が消えても接続は続いています。
今、新しいおむつが着きました。
良輔 はずせばいいのか。我々が指示する意味はあるのか？

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

優子 しつげは大事です。
良輔 しつげかあ。やはり育てるゲームなのか？
ケンイチ 真意が見えませんがね。
良輔 真意もなにも、是か非かしかないな、もう。
優子 と、いうと。
良輔 出来すぎだ！
ケンイチ 永山さんの言っていることがわかりません。
良輔 先に言っておくが、私は今気づいたのであって、前々から企んだりとかしてないからな。
優子 だからなんなんですか？
良輔 これが事件なのか事故なのか、それだけわかればもう結論が出る。
ケンイチ 事件？
優子 事故？
良輔 私は事故に巻き込まれたんだと想っていた。
だが、今浮かんでいる答えを選択すると、それは事件だったということになる。
ケンイチ 言ってくださいよ。
良輔 安易にいうと動揺する。私もすでに動揺している
優子 どうしてもったいぶるんですか？
良輔 間違いであってほしいからだ。
優子 間違い？
良輔 それだけ、答えにインパクトがある。それによって我々は行動が変わる。
良輔、壁に触れる。

「宇宙戦艦びびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔 やはりな。継ぎ目がない。
ケンイチ え？・・・たしかに。あれ？
優子 どういうことですか？
良輔 たいした質問じゃないが、みんなお腹減ってるか？
ケンイチ いいえ。
優子 全く減ってません。
良輔 私もだ。ついでに、お手洗いは？
ケンイチ 全く。
優子 なんてこと聞くんですか？
良輔 言えないならいい。少なくとも私は当分トイレの必要がなさそうだ。
鶴川君も、同じだろう。
優子 ええ、まあ。
良輔 私はわりとトイレに近い方なんだが、まだまだ大丈夫そうだ。
いや、場合によってはお手洗いの必要はない。
ケンイチ 永山さん、その結論すぐに出ますか？
良輔 少し、待つて欲しいな。
ケンイチ じゃあ、僕がさっき言い損ねた話をしたいですか？
優子 いいんじゃない？
ケンイチ 先ほど、国境についての意見が分かれましたね。
うかつに超えてしまうだろうという鶴川さんの意見と、
びよちゃんは操縦しようという永山さんの意見。
二人 僕の意見としてはどちらも正しいとは言えません。
じゃあ、私の意見で。

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

ケンイチ で、ですね。
二人 はい。
ケンイチ 向きを変えながらなるべく安全に進みましょう
良輔 ほら、大丈夫。
ケンイチ ただ。
優子 ただ？
ケンイチ 正確なタイミングで曲がれない事態は発生しうる。
優子 はい？
びーびーびーよ。
優子 アイコンが出ない。
ケンイチ 勝手なことですけど、すみません。
二人 へ？あれ？
ケンイチ 三人の目が見ている情報を共有しました。
良輔 人間は二つの目でものを見ますが、六つ目があるような情報を共有しています。
良輔 正確にはびよちゃんが三人に割り振った画像をもう一度集めただけなんですけどね。
良輔 それで、どうしろってんだ？
ケンイチ 地上を見てください。
二人 ちよ、これ、木星！？
ケンイチ ものすごい立体感ですが、慣れてください。
良輔 さらに、周囲をよく見てください。
良輔 ロックオン発見・・・これは！

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

優子 だから言ったじゃないですか！
良輔 ここはどこらへんなんだ？
ケンイチ 正確なタイムリングで曲がれない事態。
三人 国境警備！
良輔 だから地上ね。
優子 え？
良輔 鶴川君はあの宇宙戦艦見てくれ、どっかに何か書いてあるはずだ。
ケンイチ 君はなんとか救難信号が出ないか、試してくれ。
優子 え？はい。．．．宇宙戦艦が一隻。
ケンイチ やつてみます。
良輔 ．．．ここはチュロンの南東部。まずいな、大印度東北部とも近い。
間の海が思ったよりも狭い。そうか、海の上もある程度領内か。
優子 だから言ったじゃないですか。
良輔 相手はチュロンか？
優子 見えた。しかし、意味が。
良輔 見えた。しかし、意味が。
優子 どこだ？
良輔 これです。
ケンイチ チュロン共和国連邦宇宙軍。諸国連合に出してあるやつではないな。
良輔 一隻だけか？あー、ロボットいっぱい出てきた。
優子 わー、虫みたい、キシヨ。
ケンイチ つながりません。
良輔 あー、もう、ぴよー。
ケンイチ なんて叫ぶんですか。

「宇宙戦艦ぴよぴよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔 俺達の熱い叫び声が聞こえるかもしれないだろう。
ケンイチ わかりました。びよー！
優子 えええええ。びよー！
三人 びよー！

びよ。

三人 止まった。…って止めてどうする。

■第六場「びよ砲」

びよびよびよ。(お口)

優子 まさかまさかまさかまさか、それだけはちよー！。
良輔 やはりそうきたか。

ケンイチ むしろ僕は待っていました。

三人 お口。

優子 とりあえず逃げましょう。

良輔 よし、逃げよう。こっちに逃げるぞ！

びよちやーん！

三人 こっちー！

びよ。(若干の加速)

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔 よし。

見送っていたはずが正面に。

優子 なんで？

ケンイチ 他にもあるだろうに。

良輔 なぜ振り返るびよちゃん！

三人 大して離れてないし。

ケンイチ あああ。また動きだしたー。

良輔 びよー！。せーの、

三人 びよー！。

びよ。

優子 びよ砲は有効。

ケンイチ びよ砲？

良輔 びよ砲は足を止めるだけだ。もういつかい逃げるか？

ケンイチ 逃げ切れませんよ。

優子 どうするんですか？

良輔 食べてよし。

優子 ええええ。

良輔 私は先に言った。私の意見は食べてよしだ。

優子 いくらなんでも・・・丸投げですか？

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔 全員一致すれば食べる。一致しなければ通信できないまま撃たれてとんだ。
ケンイチ 鶴川さんはどうします？
優子 それってあちらのロボットだとか宇宙戦艦だとかがこの世から消えるってことですね。
ケンイチ そんな恐ろしいこと。
良輔 ……食べてよし。運がよければ、彼らもびよちゃんの一員です。
ケンイチ 一緒に乗るのは気まずいね。
ケンイチ 食べてよし（良輔を指差す）
良輔 うん。
ケンイチ 食べてよし。（自分を指差す）
優子 なんですか、その、私で全て決まるみたいな雰囲気。
良輔 だから先に言っておけばいいのに。
優子 人の命がかかっているんですよ！
良輔 安易に答えが出せるわけではないじゃないですか。
鶴川！
良輔 はい。
優子 どっちでもいい。答えを出せ。
良輔 でも。
ケンイチ 私だって、他に選択肢や時間があるなら、もっと考える。
良輔 だが、今は自分達の命で精一杯だ。
ケンイチ な！速い！！！！
良輔 びよーーーーー。
三人 びよーーーーー。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

優子

こんなに近く。

良輔

左遷、降格、事故、なんだってまあ、運がないのやら。

優子

降格？

良輔

わかってるんだらう？

私達は左遷先に勤務していて、これから行くこうとしていたロンではご説明つきで降格だ。

これが運命だってんなら、反撃してやりたい。

これは非常識な決断だ。だが、わたしはびよちゃんに賭ける。

このわけのわからない答えこそ、私に足りなかったものだ。

食べてよし。

ケンイチ

食べ切れなければ、きつと撃たれて終わります。それでも食べてよし。

優子

僕はびよちゃんを信じます。だって、食べたって言うてるじゃないですか。

・・・いいのかな。

びよちゃん。ほんとはたべちゃいけないの。

でもね。私は怖いから、・・・私やあなたを失うのが怖いから、

こわいから、食べ

ケンイチ

きた。

ごおおおん。

三人

うわあああ。

優子

食べて・・・よし！

びよ。

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

びよ。

ケンイチ

うまく食べられない。

良輔

動かれると不利だ。

三人

びよー！ー！。

びよ。

三人

食べてよし

びよ。(猛烈に食べる)
揺れに耐える三人。しばらくすると、収まる。

ケンイチ

完食した模様。

優子

・・・よく食べました。

■第七話「宇宙戦艦はじめました」
しばらく黙っていきましょうか？

良輔

左遷、降格、事故、ついでに一個大隊食べた。もうこわいものなしだ。

ケンイチ

・・・はあ、やっぱりお腹が減らないな。
そんなに気になりますか？

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔 ああ、気になる。のども渴かないし。
ケンイチ 確認いらないんで、結論言ってくださいよ。
良輔 もうっちよいなんだよ。
ケンイチ 探偵みたいな。
良輔 だってさあ。あ、そうだ。さっきの・・・
ケンイチ チュヨンのみなさんですね。
良輔 どうなりそうだ？
ケンイチ それを言う前に知りたいんですよ。(表情で駆け引き)
優子 ・・・・わかった。鶴川君も一応聞こえるか。
良輔 一応。
良輔 私はこれを事件だと思っている。
あるものが、私達の乗っている宇宙船にあるものの卵を仕掛けた。
乗り損ねを期待していたのか、予備のように積荷に置いてあった。
出発して数分後、その卵は自分に人を乗せるために事故のような状態を作った。
警報は鳴っていたが、原因が実感しにくかったのは、警報装置だけ鳴っていたからだ。
私達はまんまとその卵に乗った。
体温で孵化し、デブリや岩を食べて大きくなった。
そして、今、宇宙戦艦を食べた。
一見、生き延びるために宇宙戦艦を食べたように見えるが、
宇宙戦艦を食べるために私達は生かされている。
ゆえに、私は、びよちゃんがあるべき姿になっていくと推測し、そういう事件だと考える。
ケンイチ そういう事件？
良輔 所属不明の宇宙戦艦が道すがら艦隊を消してゆく。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

優子
良輔
優子
良輔
ケンイチ
良輔
ケンイチ
良輔
優子
良輔
ケンイチ
良輔
ケンイチ
良輔
二人

気になっているのは「私の推進力はどこから来るのか」
なにか大きな犯罪の片棒を？
これを犯罪と呼ぶなら大きすぎる犯罪だ。
だが、なんとなく腑に落ちない。
犯罪ですよ。
優子
良輔
何かの映画で見たことないか？
誘拐犯人が優しかったりする話。アレに似た違和感。
永山さんの推論はだいたいそれで全部ですか？
ケンイチ
良輔
ああ。
鶴川さん、今の話わかりましたか？
半分わかればいいさ。
良輔
私達は戦うためにびよちゃんを育てさせられた。
みもふたもない言い方だが、私の意見はそうだ。
ケンイチ
良輔
答えを言う前に、現在のびよちゃんの状態について報告します。
おむつアイコンからもらう情報によれば、
現在のびよちゃんの大きさは全長約35メートル、球体に近いので直径でしょうか。
先ほどの戦闘で得た資材はほとんど残らずびよちゃんの一部になり、
優子
良輔
新しい機能が付きました。．．．いわば副脳。
ケンイチ
良輔
なんだそれ？
私達はびよちゃんの脳のあたりにいます。
ケンイチ
良輔
そして、ついさつき、背骨のあたりにもうひとつの脳のようなものができました。
もうひとつの脳？

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

ケンイチ 運動神経か内蔵機能。どちらにせよ、こちらでは細かく指揮をとらない内容を判断します。
．．．あ、また増えた。じゃあ、決まりです。
運動神経の副脳と、内蔵のための小脳が産まれました。
そこには人間が必要です。
え！

優子 至れり尽くせりだな。

良輔 鶴川さん。あの人たちは生きて、この船の乗組員になりました。
．．．みなさん、怖い思いをさせてすみませんでした。
私はみなさんを．．．みなさんを。

ケンイチ そのうち通信できるようになります。そうしたら話してあげてください。
永山さん．．．正解です。

良輔 おお。

ケンイチ 今、確信を持っています。この船は宇宙戦艦です。
私達は生かされている。びよちゃんをしつめる代わりに生存している。
今後、宇宙戦艦を食べ続けて、乗組員を増やしていく。
部品、エネルギー、そして僕らの生命維持。
必ずしもバランスよくいかないから、おむつをはずす。
ここまでわかってもお、僕はびよちゃんに感情移入している。
出来すぎなんだよなあ。

良輔 そんなことはありませんよ。だから傷ついているじゃないですか。
いやさ、設計思想？うちだつてメーカーだから必死に開発してるじゃん。
最先端のはずがさ、おもうに、これって軽く超えてないか？

良輔 これがまじだとするとさ、私達の仕事って立場ないん．．．あれ？

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

二百年も前のものなのに、今も輝いている。
T-1Cどころかグラスもまだない時代に、あれだけの設備が作られた。
私はそういう、永遠の輝きを持った仕事に憧れを感じます。
ケンイチ 見てみたいです。．．．僕、ロンは初めてで。
ケンイチ 宇宙船が順調に進んでいれば、早く見れたんですがね。
優子 お二人ともロンは初めてではありませんよね。
ケンイチ 立場上、月に何度も往復しますよ。
良輔 永山さんは？
あ？．．．うん。一応（考え事）

■第八場 「T-1C 講義」
微妙に間。

ケンイチ 考え事ですかね？
優子 放っておきましょうか。
ケンイチ はあ。
優子 そうそう。ブッチ本店で随分広いけど、システム部ってどこにあるのかしら？
ケンイチ 全部、裏導線なんで、言ってもわからないと思いますよ。
優子 裏導線？
ケンイチ うちからすれば、支社もアドもお客さんみたいなもので。
その、お客さんが使うのが表導線、我々裏方が使うのが裏導線。
廊下の突き当たりなんか関係者以外立ち入り禁止になってたりするじゃないですか。
あの先です。

「宇宙戦艦ひびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

優子 へん？

ケンイチ 僕はネットワーク係で、T-Cの接続先を扱ってるんです。

優子 鶴川さんから見れば、セキュリティや清掃業務の方と同じです。

ケンイチ 正直、何をしている人たちなんですか？

優子 何って言われましても……んー。鶴川さんはT-Cについてのどの程度ご存知ですか？

ケンイチ 21世紀におけるネットワークコンピュータ。

優子 それをサングラス型にしたのが22世紀におけるグラス。

ケンイチ さらにそれをコンタクトレンズ型にまとめたものが

優子 ターミナルインテリジェンスコミュニケーションター。即ちT-Cという。

ケンイチ 50点だなあ。

優子 え？

ケンイチ あ、いえいえ。社内研修で最初に聞くのと全く同じでびっくりしました。

優子 では、グラスとT-Cの決定的違いって説明できますか？

ケンイチ 目にかけるか目に入れるかの違い？

優子 20点ですね。

ケンイチ 低っ！

優子 グラスまではインフォメーションと言っていたものが、

ケンイチ 急にインテリジェンスになったんです。

優子 君は何語を話しているの？

ケンイチ 今、説明しますから。

優子 インフォメーションとインテリジェンス。グラスとT-Cの圧倒的な差はここにあります。

ケンイチ 主な機能をサーバに、そして最小限度の機能を備えた端末がNC。

優子 いわゆるネットワークコンピュータ。21世紀はNCの時代です。

「宇宙戦艦ひびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

優子
22世紀の劇的な発明はグラス。それまでとは比べ物にならない容量を持ったため、
一個のマシンで、当時の国際図書館並みの情報量を誇ります。
正直、情報の追加だけで長く使えます。うちの祖父もグラス愛好者です。
ここまですごいインフォメーションの時代です。
さて、莫大な情報を扱うグラスを押しつけて、T-Cは普及しました。
その圧倒的な差は「情報の洗練」です。

ケンイチ
情報の洗練？
莫大な情報ではなく、必要な情報こそが優先され、その表現形態も加工が必要です。
これを洗練された情報をインテリジェンスと呼び、
T-Cとは情報の洗練において類を見ない発明品といっても過言ではないのです。
ん？

優子
グラスの目指したものは無駄でもいいから、沢山の送受信をしようということでした。
実際、道具もそれ相応でした。
ところが、目に入れるサイズとなったとき、再び、容量の圧縮は避けられなくなりました。
よって、なにもかも詰め込むのではなく、より必要なものを選ぶようになった。
し、知らなかった。

ケンイチ
T-Cは基本的に他の端末とつながっていることを前提としています。
いつも同じ顔を合わせていれば、T-Cも持つ情報を住み分けるし、
入退場のセキュリティも、身近な人ほど簡略化されます。
つまり趣味趣向業務に沿った情報が優先されていく。
こうしてT-C内では情報の淘汰がなされていきます。
その過程で、はみ出していく情報のひずみを受け止めているのが、設備上のサーバです。
んんーと。．．．脳みらい。

「宇宙戦艦びびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

ケンイチ そうですね。T-Cは脳の働きを模して情報網の再構築をしています。同様に会社の基幹システムも同じような作業をしています。

優子 これを物理的につなげたり、情報の逃げ場をつくるのが僕の仕事です。

ケンイチ やっぱりむずかしいですよ。

優子 T-C屋さんとしてなにかが恥ずかしいです。

ケンイチ ソフトの方はグラスコミュニケーションさんのライセンスですからね。

優子 そこまで社内でもかなうことないんですがね。

ケンイチ まがりなりにも大企業の間管理職が自社製品の歴史的な位置付けを理解できていないなんて。お恥ずかしいです。

良輔 そういうもんですかね。ねえ、永山さん。

優子 はあ？ふうん。(うわのそら)

聞こえてませんか。

びーよびーよびーよ。(ぐるぐる)

ケンイチ これは！？

優子 第三のアイコン。

ケンイチ 矢印。リサイクルマークみたいにまわっている。なんだこれはー！！！！

優子 お洗濯？

ケンイチ いつの時代ですか？

優子 昔はね、洗濯と脱水が別々になっててこうやって水含んだ洗濯物を、

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

ケンイチ だから、いつの時代ですか。
優子 全自動世代めー！

びよ。

ケンイチ 今、何をしましたか？
優子 こういふ動きを。
ケンイチ え？
優子 お洗濯、こういう動き、「全自動世代めー」…ん？

びよびよびよ。(ぐるぐる)

ケンイチ まただ。
優子 「全自動世代めー」
ケンイチ ……。関係ないみたいですね。ぐるぐる？ぐるぐる？
優子 回る？
ケンイチ まわるってなんですか？

びよびよびよ。(ぐるぐる)

ケンイチ びよちゃんがおおってます。なんでもしてあげるからー。よしよし。
びよ。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

二人
優子 ええー？（ケンイチと優子）
責任取るんですね。
ケンイチ そうじゃなくてですね。
優子 なんでもしてあげるって、もう。

■第九場「独壇場」
びーびーびーびーよ。（ぐるぐる）

二人
ケンイチ えええええ。
優子 なにをしてほしいんだ。びよちゃああん。
えええい。

優子ぐるぐるまわる。

優子
ケンイチ 君も一緒に！
なんですかそれ？

ケンイチと優子、ぐるぐるまわる。
びよ。

二人
良輔 わかった！
遊んでほしいんだる。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

優子 永山さん！わかっていたならなんで言ってくれないんですか？
良輔 いや、ちよつと考え事。

優子 今、指揮を執るべき人が何やってるんですか！

ケンイチ 鶴川さん。

優子 これだけは言わせてください。

ケンイチ 鶴川さん！

びよ。

優子

ケンイチ君もびよちゃんも黙ってて！

永山さんはねえ。昔からこうなの！

ええ、そう。そう知り合い。だから？

私が新人だったときの担当が永山さん。

ねえ、永山さん。そうですね。

永山さんはねえ。

大事なことは何一つ言ってはくれないの！

そりゃ懂れました。

仕事のできるかっこいい上司（良輔）、仕事のわからない私新人（優子）。

かわいげがないと言われれば、かわいげを覚え。

考えろといわれたら考え。

褒められればそりゃあ嬉しかったさ。

それで、ようやくお酒に連れてってもらったら「社・交・辞・令」

勘違いさ。あー勘違いさ。

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

ケンイチ
優子
ケンイチ

小娘だと思ってナメやがって。
永山さん、あなたはね。調子に乗ってるの！
自分がデキる男だからって。認めてもらえるからって。
答えがわかかっていていつも言わない。
配属が決まって、じゃあこれからは別の職場ですわって時にも
「ま、クビになんないでね。」
「ま、クビになんないでね。」ってなんですか？日本語ですか？
それともシエイクスピアから素敵な引用ですか？
一生懸命調べましたよシエイクスピア。
一言もありませんよ。「ま、クビになんないでね。」
それとも世阿弥から素敵な引用ですか？
一生懸命調べましたよ世阿弥。
一言もありませんよ。「ま、クビになんないでね。」
仕事がんばるしかないじゃないですか？
がんばりましたよあれから5年。
激励も応援もなく、がんばりましたよ。
やっと会えました。やっと会えた、その瞬間が「・・・どうぞ」「・・・どうも」
って、おー！ー！い！なんの他人行儀？なんだこのきまぐさ。
なんだ？ラブコメか？私はラブコメなのか？
その答えはあなただけが知っているんですよ永山さん！
まとまってるようで全然まとまってない。
勢いあまって何もかも話しちゃったじゃない！
理不尽！

「宇宙戦艦ひびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

ケンイチを威嚇した後、永山を睨む優子。
涼しい顔で考え事続ける永山。
ケンイチがいつぱいいつぱいになってくる。

びよびよびよ。(おむつ)

ケンイチ
おむつです。

優子
おむつよし。

ケンイチ
おむつよし。

良輔
・・・。ああ。おむつよし。

びよ。ぽよーん。

良輔
引き返せないよなあ。

優子
なんの話ですか？

ケンイチ
さっきの昔話ですか？

良輔
いや、プツチの方が近いから

引き返せるか考えたんだが、警戒されているよなあ。
手遅れだよなあ。

ケンイチ
そのことを考えていたんですか？

良輔
いろいろだよ。はーあ。

ケンイチ
(優子に) 永山さんて若干天然の気がありますよね。

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

優子 知りません。

良輔 ケンイチ君の上司は橋本君とその上が関戸さん。鶴川君の上司は川崎君。合っているか？

ケンイチ ……橋本課長と、関戸部長？…ええ、たしか。

優子 川崎室長…よく、知ってますね。

良輔 関戸さんは私の先輩、橋本君は私の後輩。川崎は私と同期。共通点は、同じ派閥だ。

二人 共通点は、同じ派閥だ。

良輔 ええ！？

ケンイチ ここ十年程度の一兵卒は基本的に副社長派。

良輔 研究室上がりや、銀行からのお下がりの人はだいたい旧・社長派だ。

ケンイチ あんまり混ざらないようになっていいるから気づかなかっただろう。

良輔 ……部署的に…。

ケンイチ 橋本君、部下と話す暇がないって関戸さんに愚痴ってるらしいな。

良輔 はあ、橋本さんの部下…僕。

優子 鶴川君。川崎の誘い断っているだろ。

良輔 それは…はい。

良輔 この人脈に関わっているのがだいたい副社長派といって、オプティックグループ社員の約3割を占める。

ケンイチ ただ、上のほうの人事としては2割にも満たない反主流だ。

優子 こないだまでは第二派閥だったが、今は事態が変わって第三派閥とうところかな。

良輔 有機TICですか？

ケンイチ 察しがいいな。

優子 次世代TIC。つけたまま眠れる？

ケンイチ PSNに追いつかれてしまった今、

「宇宙戦艦ひびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔

完全に出し抜ける虎の子の新商品ですね。

そうだ。しかし、

さもわが社が開発したみたいに見えるが実態は違う

3ヶ月前、各国の独立に合わせて、オプティックは細かく分社した。

その一カ月後、すなわち先々月、オプティック本体は新しい社長を迎えた。

有機T-Cの開発を掲げたが、決め手になる技術に遅れが目立った。

結局、中心となる技術はその新社長が前いた会社を吸収することで解決した。

それが先月のワールドハーネスホライズン社吸収。

新社長はこれにより、オプティック内に巨大な派閥を持ったことになる。

大きい順に旧社長こと会長派、新社長派、そして我が副社長派、あとはほそぼそ。

それで第三派閥ですか。それとブッチに帰るのと関係が？

ロンに行きたくないなってだけさ。

降格ですか。

ああ。やだね。

見た目上は降格はない。だが、今日説明されるのは「上が増える」って話だよ。

もう昇れないってことですか？

そうだ。今度の再編で君は部長補佐くらいにはなると思う。

だが、それで打ち止めだ。

どうにもならないんですか？

いろいろあがいて、これだ。

どこでそんな情報を？

大きすぎる組織はこうしてバランスとってるんだ。

同期も綿密に連絡取り合っている。だんだんこういう動きには敏感になってくるもんだよ。

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

優子
良輔

だから、君ら若い人には申し訳ないと思ってしまう。
申し訳ない？

ああ、申し訳ない。

二人とも、私の大事な友人達の部下だ。

どんだん出世してほしかったが、．．．もうだめだ。申し訳ない。

ロンに向かえば辞令書、ブツチに戻ろうとすればチユランの宇宙軍。

行方不明になればラクだったんだけど．．．。

さっきの判断もやけくそだったんだ。宇宙戦艦たべて、どうにでもなれって。

僕は、かまいませんよ。

え？君出世早かったのに。

僕は今の仕事のままで特に異動もなく、それで会社が強くなるならそれが一番です。

僕は開発能力はないんですが、保守能力だけは家業に懸けてピカイチなんです。

だからずっとサーバの保守をしていたいんです。

そう思っているあんまり口に出すなよ。

上に行きたいって奴の餌食になったりするんだから。

はあ．．．はい。でも、それが本音です。

ケンイチ君は凄と思う。プロフェツシヨナルだと思う。

ありがとうございます。その、なんていうか嬉しいです。

できて当たり前みたいな毎日なんで、なんていうかありがとうございます。

■第十場「艦長就任」

優子

永山さん。

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔 優子
あ？

優子 良輔
永山さんの言う「運命に反撃したい」ってその程度だったんですか？

良輔 優子
もつとなにか突飛なことをしてくるんじゃないかなかったですか？

優子 良輔
あれで、変わるかもと思ったんだが、結局、びよちゃんが宇宙戦艦になっただけだった。

良輔 優子
もつと意外な答えがあるんだと思っていました。

優子 良輔
鶴川。私はそこまで若くない。

優子 良輔
．．．遠くを見ている年上の男性を追いかけてここまで育ちましたが、

良輔 優子
ここまで来てみると、現実に向けたおちさんがいました。

優子 良輔
憧れた人が諦めた、この道を、打開するかのごとく。

良輔 優子
私は人生を変えたい。悔しい。私は変わりたい！

優子 良輔
私は会ったこともない副社長派なんかじゃない。

良輔 優子
どうせなら秘書課長派。いいや私はもつと昇る。

優子 良輔
私は今、たった一人から鶴川優子派を宣言する！

びよ。

優子 良輔
びよちゃん？

良輔 優子
お手並み拝見というか鶴川君。

優子 良輔
はい？

良輔 優子
避難時の指揮者は私だったが、もはや事態は私の手に負えなくなつた。

優子 良輔
よって、この宇宙戦艦の代表を任せたい。

良輔 優子
宇宙戦艦の代表？

優子 良輔
艦長さんですね。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

優子 艦長？お二人が認めて下さるのなら、私は・・・
良輔 相手の答えに合わせるな。まず、自分の意思からだ。

優子 私、艦長やります！

良輔 いいだろう。推薦した私は君を支持する。
ケンイチ 鶴川艦長を認めます。
優子 ほんとに？
ケンイチ はい、ついでに
優子 ついでに？
ケンイチ 鶴川派にも入ります。
優子 鶴川派？つるくわは！（自分）
良輔 それはすこいなあ。
ケンイチ 永山さんもどうですか？
良輔 それはあれだなあ、お手並みを拝見してからだ。艦長さんには従うけどな。
優子 では。不肖鶴川優子！艦長に就任致します！

びよ。

良輔 艦長。ちよつとびよ砲撃ってみて。
優子 びよー！
良輔 ……。艦長と思っているのはこの三人だけで、びよちゃんは相変わらずだな。
優子 お二人に仕事を振り分けます。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

ケンイチ君は戦況報告。永山さんは参謀をお願いします。
はい！
なにか変わったか？
良輔 私は地図は読めるようになりましたが、権謀術数は苦手です
良輔 人間きがわるいな。
優子 えっと、そういうことでなくて。
ちやんと、自分で判断しますから、ケンイチ君は必要と思う情報を、
永山さんは予想し得る展開と、戦術の絞込みをお願いします。
良輔 了解。（それっぽい立ち位置へ）さて、艦長、どこに向かう。
艦長！
ケンイチ 艦長！
良輔 艦長！
びよ。
優子 もう心に決めています。正午までにロンに行き、辞令書は受け取ります。
その内容いかんで、その後の方針を決めます。
良輔 ま、着いてからな。艦長・・・命を預ける。
ケンイチ 大丈夫ですよ。決心の強い人が一番強いんです。
優子 目標、ロン共和国。
全員 国境ぎりぎりではなくチュランの真上を突っ切ります。
びよちゃん発進！
発進。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

びよ。加速。
びーびーびーびよ。

ケンイチ 戦艦5隻接近。
優子 びよ砲用意！せーの、
全員 びよーー！。

びよ。

ケンイチ 止まりました。
優子 今だ突破ああああ。

びーびーびーびよ。(お口)

ケンイチ お口です。5隻ともロックオン。
良輔 どうする？艦長？
優子 ちよーどい、食べてよし。
全員 食べてよし。

びよ。かぶかぶかぶかぶかぶ。

優子 このまま突っ切れー。
ケンイチ 何かが追いかけてきます。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔 ロボットだな。数が多い。囲まれると面倒くさいぞ。
優子 びよちゃん、信じてるよ。

びよびよびよ。(おむつ)

優子 ビンゴおおお。

良輔 おむつ？

優子 これでもかまっているーおむつよし。

全員 おむつよし！

びよ。ぼよーん。

ケンイチ おむつが囲まれている。

良輔 囲につかったのか？

優子 おむつに群がっているうちに逃げるー！！

良輔 ノリノリだな。

ケンイチ あれ？なんだろうこれ？

■第十一場 「うに！どもー！」

びよ？びよ？びよ？

良輔 びよちゃんの様子がおかしい？

ケンイチ なにか、すごい速さで！

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔 なにかって？
ケンイチ もう一回来ます。・・・下！
全員 なんだこれ？
良輔 かい！丸い！
ケンイチ ロックオンしない。
優子 もしかして、びよちゃんのお母さん？
良輔 はあ？
優子 育ての親は私達だけれど、産みの親がいるはずなんです。
ケンイチ それがこの
良輔 丸いの？
ケンイチ 通信！こつこ、こつこからです。
全員 こつこ？
ウニ うに！ども！
優子 ども。
全員 ども！
ウニ うに。私はククドウル帝国軍びよ艦隊提督ウニ・ククドウル。
優子 鶴川優子殿。艦長就任おめでとう。
全員 ども。うに？
優子 宇宙戦艦びよびよを育ててくれて非常にありがとう。ども！
ウニ ども。
この戦いが終わったらびよびよは好きに使ってかれて構わない。
だが、ロン制圧までは協力してほしい。
なお、びよびよはびよびよを食べることができない。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

優子 優子
ウニ 我がびよ艦隊に合流してほしい。
優子 はい。
ウニ 話がハヤイ。見ての通り、私の乗る宇宙母艦こっちは鶏型。卵を産むことができる。
優子 宇宙戦艦びよびよも育てば同様だ。卵で降りることもできる。
ウニ ロンに向かう途中、十分な数の戦艦がいる。食べつくしてくれ。
優子 情報は共有する。うまく立ち回ってくれ。
ウニ たのんだぞ、鶴川艦長。そして、宇宙戦艦びよびよ SOPHIA。
優子 では、ロンで会おう。先を急ぐ。うに！
ウニ うに！
優子 通信が切れました。
良輔 録音並みに一方的だな。
優子 必要なことは全て聞きました。
ケンイチ おむつアイコンに更新情報。
良輔 絵文字が多くてよくわかりませんが・・・鶴川さんが艦長と認められたようです。
ケンイチ おい！
優子 うわっ！
ケンイチ これは？
ケンイチ さっき、ぼくがやったことの応用です。
全員 びよびよ達の診ている情報が共有されているんです。
優子 っつてゆうか、木星デカっ！
優子 ……宇宙戦艦びよびよ SOPHIA。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔 ククドウルか。ノーマークだったなあ。
ケンイチ どこ国ですか？
良輔 衛星イオの北半球・・・がククドウル王国だから・・・南半球も入れて帝国かな？
優子 そんな国ありましたっけ？
良輔 ククドウル食品。無名だけどククドウル王国。
食品会社がなんで重工業買うのか疑問だったけど、これかあ。
気づくわけないよ。面白いなあ。
優子 どういうことですか？
良輔 食品会社が、宇宙戦艦作るために重工業の会社を吸収したんだ。
なんでロン？なんで宇宙戦艦？
ケンイチ この視線は中央政府にもいますね。
良輔 あ、わかつちやった。
優子 あれですか？仲悪くなつちやった木星の宇宙軍全部食べるとか。
良輔 と、見せかけて、つて感じかな？
艦長！いや、鶴川！
はい？
優子 オプティックとククドウル、どつちがでかくなると思う？
良輔 はい？そんな無名な・・・。
優子 ロンを制圧できたなら・・・びよちゃんが増えたなら。
ケンイチ するとびよちゃんの役割は・・・わかっちゃった。
教えてくださいよ。
優子 ククドウールの目的は世界制覇に見せかけて、たぶん流通ルートの確保。
でも、びよちゃんは戦後のことも考えてつくつてある。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

ケンイチ

こっこになった後、人を降ろすこともできる。しかし、こっこは人を育てる栄養を作り続ける。畑のような領土が木星宙域が増える。宇宙戦艦を食べて、農地にする。いい？

優子

好きにしている。好きにしているということは資本？

良輔

ヒト・モノ・カネ。きたああああ

優子

どうだ？

良輔

ロン制圧の手柄を持って、企業国家として独立。

優子

私はクドウル帝国のうちの一国になります。

良輔

鶴川派は独立を目指します。

優子

すこいな。

良輔

永山さんもどうですか。

ケンイチ

ロンが。ロンが制圧できたらな。

良輔

いまいちのみこめません。

ケンイチ

まとめるとだな。いや、順番に。

良輔

ロンに向かう宇宙船にびよちゃんの卵が産み付けてある。

ケンイチ

だからびよちゃんは諸国連合の宇宙戦艦を食べながらロンに向かう。

良輔

そう。そして、ロンに着くと。

ケンイチ

卵を産む。それはどこへ。

良輔

ロンはあらゆる方面の宇宙船が出る。

ケンイチ

そうか。

中央政府軍を相手にできるだけの数は、ロンでたくさん用意しなくちゃいけないんだ。すでに何羽かいるびよちゃんを制圧。何倍かに増えて中央政府軍を制圧。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔 そこまでいけばさらに増えるから木星制圧。
びよちゃんだと世界征服簡単なんですね。でも、それだけじゃないと。
良輔 一見世界征服。
優子 と見せかけて。
良輔 流通ルート確保。
ケンイチ そのかわからない。
良輔 やり口からいってあそこは政治に向かない。だが、企業としてはあなどれない。
ケンイチ びよちゃんをくれるんだろう。
良輔 世界征服するツールですよ。あ、僕なりにわかりました。
ケンイチ 世界征服は手段にすぎない。
良輔 脱出ポッドひとつで目的を達してしまうからだ。
ケンイチ よって鶴川はこれをビジネスチャンスと捉えた。
良輔 だから独立。だったら帝国ももらってみては。
優子 とりあえず、ククドウル帝国の意味がわからない。
ケンイチ なんていうか、それは怖い。だって、びよちゃん作れちゃうんですよ。
優子 そうですか？なんかすくく人手がたりない雰囲気なんですけど。
良輔 たしかにそれはありますね。
ケンイチ びよびよびよ。(ぐるぐる)
優子 あ、ぐるぐる。
良輔 こんなときこそ永山さん。お願いします。
ケンイチ そうか。私の番か。．．．びよ。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

びよ。

良輔

びよびよびよびよ。

びよびよびよびよー。

良輔

びよびよびよびよー。

びよびよびよびよー。

二人

えええー。

優子

何を盛り上がってたんですか？

良輔

意味なんかあるわけないだろ。

ケンイチ

ええー。．．うわー。ぐるぐるが落ち着いた。

優子

ええええ。

(前述のびよちゃんと掛け合うというシーンは初演時に良輔役が提案したものです。)

■第十二場 「いらっしやいませ」

びよびよびよーよ。(三つ)

ケンイチ

これは！？．．ご飯、おむつ、ぐるぐる！

優子

よっしやこーい。おむつよし！

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔 ほんとに認められてるんだな。
ケンイチ ご飯とぐるぐるはどうしましょう！
優子 他のびよびよの動きはわかる？
ケンイチ お口マークのまま待機してます。
良輔 なにか意図があるんじゃないのか？
ケンイチ すこい勢いでEVAから通信。
良輔 ん？あああ、そういうことか。
優子 教えてください。
良輔 前見てくれ。諸国連合がロン付近に展開。その向こうに中央政府軍。
無計画に突っ込むとこちら無視して戦争になるから、調整中。
なるべく他の食べ物を探すから、時間を稼げ。
なお、諸国連合軍は戦艦約千。中央政府軍は約3千。
優子 なんであんなに集まったんでしょうか？
ケンイチ こちらに集まったもおかしくないでしょうに。
名前のついていないびよびよが先行してます。
良輔 火星に行くはずが、諸国連合を集めてしまってます。
優子 あんだけの数いれば中央政府も集まるわな。
良輔 助けましょう。
優子 何を？
良輔 小さいびよびよを助けます。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔 　また酔狂な。
優子 　SOPHIA。その方が嬉しいでしょ。

びよ。

ケンイチ 　ぐるぐるが落ち着いた。
良輔 　行こう。こっち方面は私達が一番遠いようだ。
ケンイチ 　艦長、行きましょう。
優子 　行きましょう。びよ艦隊とともに。
全員 　宇宙戦艦びよびよ SOPHIA、発進！
発進！

びよ。

優子 　食べる順番は見えてからね。

びよ。しゅうううう。

ケンイチ 　SMA突入。なんだあれ？
良輔 　面白い動きするなあ。あんなにでかいのになんてちよこまかしてるんだ。
ケンイチ 　あ、こここ。
良輔 　追い越した！なんだあの入り方。邪魔にならないのか？
ケンイチ 　こちらもまもなく突入！

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

優子 今、行くからね！
良輔 ここに追いつくぞ。
ケンイチ こつこと小さい子がお話中になりました。
優子 下から回り込む。小さい子狙っているやつからいくよ。
SOPHIA それとそれ！
びよーかぶかぶ。
優子 そつちにびよ砲。．．あれ？
良輔 なにもおきない。
ケンイチ GAVIが戦闘データを欲しがってます。
優子 あげて！
ケンイチ 了解。
優子 なんでびよ砲撃てないの？
良輔 裏技だったんじゃないのか？びよ砲。
優子 びよ砲用意！せーの。
全員 びよー！
びよ。
優子 あつちはKANATAが食べるから、私達はそこー！

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

びよ。かぶかぶ。

良輔 小さい子に名前が付いたぞ。REGINA。

優子 REGINA。お姉ちゃんが守るからね。

ケンイチ ここからREGINAの突破ルート算出。あと、GALAからちんぽー。

良輔 よし、GALAのとりもらしを止めろー。

優子 びよ砲ーせーのー！

全員 びよー！

良輔 おう、そうだ、PANDA。連携ありがとうー！

ケンイチ GALAがじっじGALA！

全員 なんか青い！

ケンイチ やったー！REGINA脱出！

全員 がんばれよー！びよー！びよー！

びよ。

ケンイチ 無駄に叫んでいます。

良輔 っていうかREGINAくそ速いな。

優子 PANDAってなんか分身してない？

ケンイチ 搭載機みたいなのがありますね。ってここが突破ああああ。

良輔 今、止めた分食べながらいくぞー！

優子 食べてよし！

全員 食べてよし！

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

びよ！かぶかぶかぶ！

優子
良輔
ざまーみる！ロン制圧ううう！

優子
良輔
まだだ！
え？

■第十三場「ありがとうございました」
不穏な音楽。

ケンイチ
ロンって非武装では？

良輔
派手なの作ったな。

優子
なんですかあれは？

ケンイチ
軌道エレベーターにこーんなのがくつついてます。あの口径でかいですね。

優子
どれかを食べようとするとどれかに撃たれますね。

良輔
どうすんのあんなの？

並みの戦艦にも有効。びよびよにも有効。

私達がやるしかないだろう。

私達が？

私達か？

ケンイチ
任せてください！
超巨大な砲台6門。SOPHIAが先端を切り開き、びよ砲で全て止めます。

止まっている時間はわずか。びよ艦隊がかかればすぐです！

ただ、突破口を開く私達は一番危ない。

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

良輔
優子

鶴川、これができたら、一人前だ。
．．．はい。見ておいてくださいよ。

ケンイチ

こっこ並びにびよ艦隊に告ぐ。
そして、わが宇宙戦艦びよびよ SOPHIA 全クルーに告ぐ。
これより SOPHIA はびよ砲によりあの兵器を止めます。
長い時間は止まっています。一斉に食べないと間に合いません。
了解をとりつけました。こっこより入電。

良輔
優子

こちらのタイミングに合わせてくれるそうです。
はい。いつでもいけます。あ、ZMA も合流した。
副脳だか脳幹だかの軍人さんたち、ノリノリだよ。
みなさんありがとう。

良輔
優子

よっし、最終決戦だ。
しくじるなよ。艦長。いや、鶴川優子！
はい！宇宙戦艦びよびよ SOPHIA 発進！

びよ！

優子
全員
優子
全員
優子
全員

びよ砲！せーの！
びよー！
せーの！
びよー！
せーの！
びよー！

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

優子

食べてよし！

びよ！かぶ！
静寂。

優子

勝った。

ケンイチ

よくやったよ SOPHIA。

良輔

よくがんばったな SOPHIA。

ケンイチ

君達もだ！（二人撫でる。優子、きゅん死）
僕、こんなに忙しいの初めてですよ。

良輔

わかった、これが「ありがとうございます」
もっと忙しくなるよ。

優子

えっと、私は鶴川派に入るんだっけか？
ふわーい。

良輔

SOPHIAより、ククドゥール帝国へ。

現時点を持ってブリッジの三人はブツチ共和国国籍を放棄。
SOPHIAを国土に独立を宣言する。

わが国はこれよりククドゥールに加わる。

我々はロンを制圧した。会社も辞める。

私は運命に反撃したい。

だから、．．．私達も一枚かませろ！

私達は優秀なビジネスマンだ！

「宇宙戦艦びよびよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

優子

照明落ちる。こけこっこー……。

こうして私はククドウルのうちの一国を企業国家として興しました。ビジネスマンとして誇り高いことです。

しかし、私の人生はまだ、始まったばかりのような気がします。

木星時代のある日、降格人事の辞令書を受け取るために乗った宇宙船。私は SOPHIA と、かけがえない仲間に出会ったのです。

全員

ありがとうございます。私たちの宇宙戦艦ひよひよ SOPHIA。

そしてありがとうございます。私との仲間たち。

これからもずっと一緒だよ。

『宇宙戦艦ひよひよ SOPHIA』おわり。またおこしく下さいませ。

「宇宙戦艦ひよひよ SOPHIA」

Space Battle Ship “PIYOPIYO SOPHIA”

奥付

淵源座第4回公演のための戯曲「宇宙戦艦ひびよ SOPHIA」 ver.SOPHIA

盛留真悟2007年作品『宇宙戦艦ひびよ SOPHIA』

企画 御堂鈴音「宇宙戦艦ひびよ」(幻想粉)

原案 高橋あつじ「ひよ」(ネノの道場)

設定 娛誠粒真一「銀河応援団宇宙史」(パップンゴン)

脚本 穂宇斎悟達(パップンゴン)

Based on PIYO (C)Astuko Takahashi

SpaceBattleShip: PIYOPIYO SOPHIA: (C)Moridomeshingo2007.Pap.U.C.22005-2007

「宇宙戦艦ひびよ SOPHIA」

宇宙戦艦びびよSOPHIA

著 盛留 真悟

制作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
